

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 9 月 15 日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県東近江市池田町1129

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
喜多酒造株式会社 代表取締役社長喜多良道

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項  
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	喜多酒造株式会社 代表取締役社長 喜多良道
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県東近江市池田町1129

1 事業者の概要

事業所の名称	喜多酒造株式会社					
事業所の所在地	滋賀県東近江市池田町1129					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	0	2	3	※ 産業分類・細分類名称を記載 清酒製造業
事業の概要	清酒「喜楽長」の製造販売。					
従業員の数	10	人	作業時間	7	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備		台
	コンプレッサ	3	台	空気調和設備	5	台
				照明設備	100	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2022	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了年度	2022	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組、照明の消灯、冷暖房温度の管理等を全社的に進めます。

2 取組の推進体制

専務取締役・醸造部長を中心とし、各社員・パートスタッフへの周知徹底を行う。

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・省エネとして、不要な照明の随時消灯。
- ・レジ袋持参の案内。
- ・冷蔵設備の断熱。

## (第2面)

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	照明器具のLED化	R4	実施済み
2	運用改善	冷蔵設備の買い替えによる省エネ	R4	実施済み
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明器具のLED化による省エネ</li> <li>・冷蔵設備の買い替えによる省エネ</li> </ul>	<p>LED化によって省エネの効果があらわれたのと同時に、LED化によって現状の照明器具の見直しを行うことで、社員の節電意識も高まり、予想以上の良い効果が生まれた。冷蔵設備も省エネとなり、良好である。</p>

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(R5)年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	160	154				
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	372	361	0	0	0	0
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	372	361				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		3466					

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						